

船舶事故等調査報告書

平成21年12月24日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009横第23号	
事故等種類	運航阻害	
発生日時	平成20年12月5日 06時30分ごろ	
発生場所	千葉港 千葉港市原防波堤灯台から真方位076° 5,300m付近 (概位 北緯35° 34.1′ 東経140° 07.5′)	
事故等調査の経過	平成21年1月21日、本インシデントの調査を担当する主管調査官（横浜事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	<p>船種船名、総トン数 貨物船 ^{わかなみ}若波丸、499トン</p> <p>船舶番号、船舶所有者等 140613、木村汽船株式会社</p> <p>乗組員等に関する情報 船長、三級海技士（航海）</p> <p>死傷者等 なし</p> <p>損傷 推進器損傷</p>	
事故等の経過	本船は、大径管約374トンを積載し、千葉港JFEスチール株式会社ST岸壁に着岸作業中、平成20年12月5日06時30分ごろ、船尾船底に衝撃があった。	
気象・海象	<p>気象：天気 曇り、風向 南南東、風力 4、視界 良好</p> <p>海象：うねり なし、波高 約1.0m、潮汐 上げ潮の中央期</p>	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	<p>あり</p> <p>なし</p> <p>なし</p> <p>本船は、千葉港において着岸作業中、推進器が不測の堆積物を巻き揚げ、推進器に堆積物が接触した可能性があると考えられる。</p>
原因	本インシデントは、本船が千葉港において着岸作業中、推進器が不測の堆積物を巻き揚げたため、推進器に堆積物が接触したことにより発生した可能性があると考えられる。	